

大量破壊兵器関連物資等の不正輸出

国際的な取組

核軍縮や核不拡散の取組を話し合う核拡散防止条約（NPT）の再検討会議が、平成27年4月27日から5月22日までニューヨークの国連本部で開催されました。5年に1度開催される同会議は、中東の非核化に関する国際会議の開催をめぐって加盟国の対立が解消せず、全会一致の合意方法を採用しているため最終合意案を採択できずに閉幕しました。

警察では、大量破壊兵器関連物資等の拡散が国際社会における重大な脅威となっている情勢を踏まえ、11月には、ニュージーランドが主催してウェリントンで実施されたPSI阻止訓練^(注)「Maru2015」に参加しました。

(注) PSI阻止訓練

国際社会の平和と安定に対する脅威である大量破壊兵器、ミサイル及びこれらの関連物資の拡散を阻止するために、国際法及び各国国内法の範囲内で参加国が共同して執り得る移転及び輸送阻止のための措置を検討・実践する取組。我が国は平成15年の発足当初から積極的に参加。

違法行為の取締り

大量破壊兵器関連物資等の拡散は、我が国のみならず国際社会における安全保障上の重大な脅威となっていることから、我が国からの**大量破壊兵器関連物資等の不正輸出に対する取締り**を推進しており、警察ではこれまでに**33件の不正輸出事件を検挙**しています。

27年中には、核兵器開発に使用されるおそれのある炭素繊維を韓国を経由して中国向けに不正に輸出した外為法違反事件等3件を検挙しました。

警察では、国内外の諸情勢を的確に把握かつ分析し、関係機関との緊密な連携体制を構築することにより、大量破壊兵器関連物資等の不正輸出に対する取締りを強化していくこととしています。

炭素繊維の特性

- ◆ 軽く(鉄の約1/4)で強い(鉄の約10倍)
- ◆ 優れた寸法安定性と高い耐熱性
- ◆ 電気を伝えやすく、電磁波を遮断し、X線透過性が良い

省エネ・省力化～時代のニーズに合致

【産業分野のみならず多様な用途で需要が拡大】

- 軽量・高剛性を生かし「航空宇宙・自動車分野」へ応用
～航空機やロケット、自動車の構造材料
- 更に高感度特性等を生かし「スポーツ・娯楽分野」へ応用
～釣竿、ゴルフクラブ、テニスラケット

他方で軍事転用しても非常に有用

【大量破壊兵器等の開発に使用されるおそれがあるとして外為法により輸出が規制】

- 核兵器開発の工程で使用される遠心分離機の基幹部品
- ミサイルや戦闘機の構造材料



被疑法人が不正輸出した炭素繊維と同型の炭素繊維